

アルファテック370

アルファテック370は、油面硬化性に優れる高性能なエポキシ接着剤です。潤滑油・タービン油・燃料油などの機械油が浸透したコンクリートとの接着性能が高く、低粘度で注入や塗布の施工性に優れることから、機械基礎コンクリートの亀裂と打ち継ぎやアンカーボルトの注入補修、油濁劣化したセメントグラウトやコンクリート補修の接着プライマーなどに優れた機能を発揮します。



主な特徴

- 油濁したコンクリートの接着性能に優れます。
- 低粘度で注入や塗布作業の施工性に優れます。
- 繰り返し荷重や熱ショックに優れた耐久性能を示します。
- 耐候・耐水・耐海水・耐油・耐化学薬品性に優れます。

主な用途

- 機械基礎コンクリートの亀裂、打ち継ぎ分離・アンカーボルトの注入補修。
- 油濁劣化したコンクリート補修のエポキシグラウトやエポキシモルタルの接着プライマー。
- 油濁したコンクリートや石材・アスファルト・鋼材の接着。

テクニカルデータ

未硬化物の性状(23℃)		
	アルファテック370	
	主剤	硬化剤
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂環式ポリアミン
外観色	無色	橙色
外観(混合)	淡黄色	
混合比(重量)	100	30
粘度	500±100 mPa·s	
比重	1.10±0.05	
可使用時間(1Lスケール)	30分	

硬化物の性状			
試験項目	試験方法	養生条件	物性値
圧縮強さ (N/mm ²)	JIS A 6024	23°C × 7日	70
圧縮弾性率 (N/mm ²)	JIS K 7181	23°C × 7日	2000
曲げ強さ (N/mm ²)	JIS K 7171	23°C × 7日	60
引張強さ (N/mm ²)	JIS K 7161	23°C × 7日	40
接着強さ (N/mm ²) (セメントモルタル相互)	JIS A 6024	23°C × 7日 (気中)	6
		23°C × 7日 (湿潤)	3
引張せん断接着強さ (N/mm ²) (鋼材相互)	JIS K 6850	23°C × 7日	18

油濁セメントモルタルおよびSUSに対する接着強度					
試験項目	単位	試験方法	養生条件	セメントモルタル	SUS
ディーゼル燃料油	N/mm ²	JIS K 6852	23°C × 7日	5 MF	15 COF
潤滑油 A	N/mm ²	JIS K 6852	23°C × 7日	5.5 MFTH	18 COF
潤滑油 B	N/mm ²	JIS K 6852	23°C × 7日	4.2 MFTH	5.5 COF
タービン油	N/mm ²	JIS K 6852	23°C × 7日	6.5 MF	19 COF
サラダ油	N/mm ²	JIS K 6852	23°C × 7日	9 MF	16 COF
やし油	N/mm ²	JIS K 6852	23°C × 7日	3 MF	10 COF

※MF:セメントモルタル破壊 MFTH:薄層セメントモルタル破壊 COF:接着剤破壊
※本記載の物性は当社研究室で採取した代表結果であり保証値ではありません。

使用方法

【基礎注入補修】

- ①注入管固定：亀裂・打ち継ぎ、アンカーボックスを貫通する注入孔を削孔し孔口をシールして下さい。
◇大きな貫通亀裂や打ち継ぎ補修には、孔内にPC鋼棒を併設して下さい。
- ②樹脂混合：主剤(無色)と硬化剤(橙色)を重量比100:30で必要量取り分け、樹脂ミキサーで均一になるまで1~2分間混合して下さい。
・推奨樹脂ミキサー：HIKOKI変速ドリル(D10VH12/0~2600rpm)・ミキサーブレード(Φ80mm)。混合は500~1000rpmで使用して下さい。
- ③樹脂注入:グリガンやプランジャーポンプを用い、アルファテック370を圧力注入して下さい。

【油濁面プライマー】

- ①下地処理：コンクリートの脆弱部を除去し、表面の油膜をアセトンなどの溶剤で拭き取って下さい。
- ②樹脂塗付：混合後アルファテック370を0.2~0.3kg/m²を目安にムラなくハケ塗りして下さい。
- ③モルタル打設：初期硬化後、エポキシモルタルを打設して下さい。
エポキシ軽量モルタルや厚付モルタルはベタつきのある間に施工して下さい。

容器形態

【10kg / 9L セット】

主 剤 7.7kg (角缶)
硬化剤 2.3kg (角缶)

※製品改良のため予告なく記載事項を変更することがあります。

注意事項

- ・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行ってください。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹸水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO K.K.

横浜 本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550
URL: <https://www.alpha-kogyo.com> / E-mail: alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN
神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282
6-3-3 ASHIMARADORI, HYOGO-KU, KOBE-SHI, 652-0882 JAPAN